

# 「ごまかしは何とでもなる」 公金感覚欠如の底なし腐敗

議員10数人が辞職に追い込まれた富山市議会・県 議会に続き、石川県議会・市議会でも政務活動費の 不正受給が問題となっています。さらに地方だけで なく、政府の閣僚たちにも白紙領収書疑惑が浮上。 白紙領収書、架空経費、領収書偽造で飲み代・ゴル フ代に…市民の血税が当然のように議員の不正に 使われている実態に、国民の怒りは納まりません。

#### 金沢市でも、不正が次々と明らかに

金沢市では、福田太郎議長のタクシー代の利用区 間・目的未記入や政治資金1,000万円が福田太郎 後援会に渡っていた問題などが報道され、日本共 産党市議団は公開質問状を提出しています。その 後、横越議員(自民)が、身内の経営する商店から 茶や菓子を購入。これは政務活動費の手引きに反 する行為で、知らなかったと言っていますが、許さ れません。また、高村議員(自民)が、市政報告会用 のチラシとして数十万円を計上。しかし、市政報告 に参加した人数はごく少数。高村氏は後援会員に 配ったと言っていますが、あいまいで許されるもの ではありません。

#### 2015年度政務活動費の執行率が高い議会

	都道府県		政令指定都市		中核市	
1位	神奈川	97.9	横浜	99.3	富山	100
2位	福島	97.6	川崎	94.1	鹿児島	98.0
3位	鹿児島	97.3	岡山	93.5	前橋	96.7
4位	沖縄	97.2	浜松	91.3	青森	94.2
5位	熊本	96.7	大阪	91.0	豊橋	93.6
	富山石川	89.2 86.2			金沢	90.1

## 日本共産党、全公開を求め 独自調査で不正追及

日本共産党議員団は、独自の調査を進め各会 派の提出資料をチェックし、多数の不正を突き 止めてきました。帳簿の修正や、議員を辞めて済 む問題ではなく、第3者も入れた調査特別委員 会をつくり不正を徹底解明し、責任を明らかに することが必要です。議会改革の意識の低さは 不正の温床となります。共産党市議団は、政務 活動費を市町村なみの月額10万円までの減額 と後払い支給、領収書の議会HPでの公開や公 開請求なしでの閲覧を求め、今後も市民のみな さんと力を合わせて、声を上げていきます!

## 9月議会 質問

# 開発優先でなく、高齢者・生活弱者の声に応えよ!

### ◆駅西・ブランドホテル について

## 用地の土壌汚染対策を最優先に! 1社のための周辺整備は新たな再開発

金沢駅西広場での海外富裕層向けブランドホテルは、ハイアッ トセントリックに決定し、2020年春開業としていますが、ここへ 来て建設予定地に土壌汚染が確認され、国基準の53倍の鉛、2 倍超のヒ素を検出。この用地は旧国鉄の作業場となっていて蒸 気機関車の修理・点検に鉛を使用していたとのことで、同様の 汚染は全国で発生しています。その経緯からも、JRに対する責 任追求と環境省への助言を求めるべきです。また、このホテル1 社のための周辺整備がさらなる駅西再開発を呼び込み、税金投 入されることになれば市民の理解は得られません。

土壌汚染の原因把握と負担については、今後調査結 果をふまえて検討したい。ホテル誘致は金沢のステイタス を高めるもので、ホテルと利用者のネットワークにより発 信力を高めたい。新たなランドマークとなることで賑わい 交流拠点としての周辺整備も進めていく。





#### ◆新交通システム導入 について

## 高齢者や市民が安心して 利用できる交通システムを!

検討中の都心軸中心の新交通システムは、多くの市民、生活 弱者が置き去りにされてはいませんか?野々市市、白山市、津 幡町には、住民の立場に立った交通システムがありますが、金 沢市の地域運営のバスに対する市からの支援制度は地域負担 が重く広がっていません。LRT構想ありきではなく、高齢者、 交通不便地域のためのコミュニティバスの導入を市民の意見 を聞きながら検討していただきたい。

市民フォーラム、アンケートを実施しながら、議 会からのLRTだけでなく他の選択肢も検討すべき という提言を重視していきたい。コミュニティバス は、バス路線との競合、採算性の面で難しいが、 交通不便地域の移動手段確保は重要であり、地 域の実情をふまえ住民の意見を反映できるよう努 めていきたい。

#### ◆金沢美術工芸大学の移転 について

## 学生の声を聞き、市民との交流もできる 伝統・文化の街にふさわしい大学に!

金沢美大の金大工学部跡地への移転が決まりました。終戦直 後、市民と教職員が一緒に作り上げて以来、金沢の文化・伝統 を支え、未来の金沢をけん引することが期待されます。新大学 ではバリアフリー、耐震、作品保管場所等の解決と付属の美 術館、交流センターの新設や、県図書館の移転とも併せ、市民 とのコミュニティとして期待されています。ただ、移転先が住 宅地であり建設上の制約も予想され、誰もが納得できる大学 となるのでしょうか。

現在の美大の斜面緑地を除く有効面積4.4ha と比較し、広い面積を確保できる。金沢美大の新 キャンパス構想をふまえ基本構想を策定したい。

